

エアフロー環気システム セントラル排気システム

形名

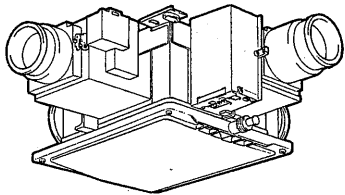
V-180SZ4-N-PAC

V-18ZMPC3-PAC2

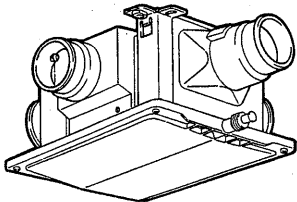
## 取付工事説明書

販売店・工事店さま用

V-180SZ4-N-PAC



V-18ZMPC3-PAC2



## もくじ

	ページ
安全のために必ず守ること	2
取付け前のお願い	3
システム構成部品	3
システム例	4~5
カバープレートの取付け	6
電気工事	7
コントロールスイッチのシール貼り付け	7
風量設定	8
試運転	8

取付工事を始める前に、説明書をよくお読みになり、正しく安全に取付けてください。

取付工事は販売店・工事店さまが実施してください。

別冊の「取扱説明書」はお客さま用です。必ずお渡しください。

このセントラル排気システムはサンタリー換気ユニットまたは中間取付形ダクト換気扇とシステム部材とを組み合わせて使用するものです。

詳しい取付方法は各本体やシステム部材の説明書に基づいて取付けてください。

※各本体やシステム部材の説明書もお客さまにお渡しください。

このセントラル排気システムは居室専用です

浴室・洗面所等の湿気の多い場所には使用できません

ドレン配管は不要です

ダクト接続部は風漏れのないようしっかりテーピングしてください

# 安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
禁止	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない (爆発や引火のおそれがあります)	禁止	●直接炎のあたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所には取付けない (火災のおそれがあります)
水ぬれ禁止	●製品を水につけたり、水をかけたりしない (ショートや感電のおそれがあります)	風呂・シャワー室での使用禁止	●浴室など湿気の多い場所には取付けない (感電および故障の原因になります)
分解禁止	●改造や必要以上の分解はしない (火災・感電・けがの原因になります)	指示に従い必ず行う	●本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う (落下によりけがをすることがあります)
指示に従い必ず行う	●交流100Vを使用する  (直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因になります)		●部品の取付けは確実にを行う (落下によりけがをすることがあります)
	●金属製ダクトで取付ける場合、メタルラス張り・ワイヤラス張り・ステンレス板などの金属と電氣的に接続しないように取付ける (電気設備の技術基準 解釈第167条3項) (接続されていると漏電した場合、火災の原因になります)	●取付けの際は手袋を着用する (着用しないとけがをすることがあります)	●配線工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って安全・確実にを行う (絶縁不良や誤った配線工事は感電や火災のおそれがあります)
			●取付け後長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります)

# 取付け前のお願い

## 規制

- プラスチックボティおよびダクト用システム部材の使用については、地区により規制が異なります。あらかじめ所轄の官公庁（特に消防署）にご相談ください。
- 共同ダクトへの排気は、建築基準法施行令により2mの鋼板製立上がりダクトを取付けるか、システム部材の煙逆流防止ダンパーおよびその点検口を必ず設けてください。

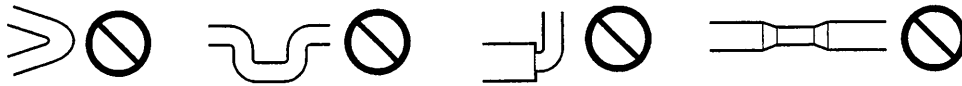
## 取付け

- 高温（40℃以上）になるところに取付けないでください。（故障の原因になります）
- 排気用深形フードは、塩ビ管（VU管）呼び径φ100を使用して壁排気穴に固定してください。

## 天井・ダクト工事

- 排気ダクトは雨水の浸入を防ぐために屋外に向けて1/100以上の傾斜をつけてください。
- 点検口を本体真下に取付け、天井裏高さを250mm以上確保してください。（点検口が設けられず、点検・修理するために必要となる天井、その他の取り壊しおよび修理費用はお客さまのご負担となります。あらかじめご了承ください。）
- 本体に過剰な力が加わらないようにダクト配管してください。（故障の原因になります）
- 次のようなダクト工事はしないでください。（風量低下や異常音発生の原因になります）

- 極端な曲げ
- 多数の曲げ
- ダクト接続口のすぐそばでの曲げ
- しぼり



# システム構成部品

V-180SZ4-N-PACの場合		V-18ZMPC3-PAC2の場合	
サニタリー換気ユニット V-180SZ4-N 	中間取付形ダクト換気扇 V-18ZMPC3 	<b>ダクトパック(P-1305D-PAC)</b> φ50ダクト 30m  φ100ダクト 12m 	
<b>排気部材パック(P-05EA-PAC2)</b> φ100mm継手 P-13CS…3個 φ50mm接続用排気グリル P-05GL(白)…5個 分岐チャンパー P-04BS…2個 深形フード(排気用) P-13VA2-BK…1個 カバープレート…1個 コントロールスイッチ P-04SWL…1個 シール…1枚 取扱説明書 取付工事説明書		<b>給気部材パック(P-13KQU2-PAC)</b> 自然給気ユニット P-13KQU2(白)…5個 自然給気ユニット P-13KQU2-BE(茶)…1個 自然給気ユニット P-13KQU2-BE(茶)…1個 深形フード(自然給気用) P-13VP-BK…6個	

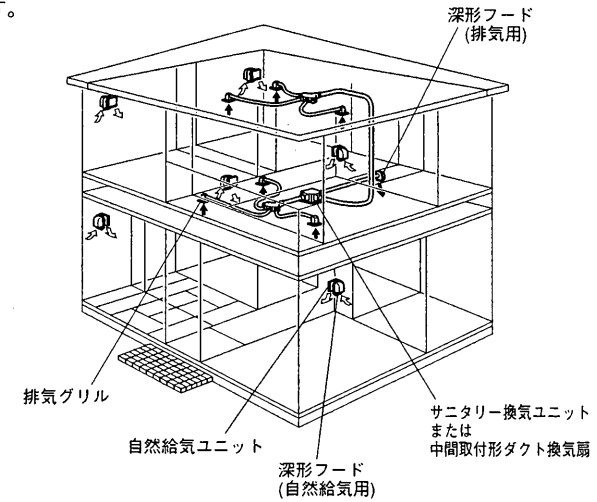
# システム例

サニタリー換気ユニットまたは中間取付形ダクト換気扇に、3ページのシステム部材を組み合わせ「高気密住宅用常時小風量換気システム」として使用するものです。

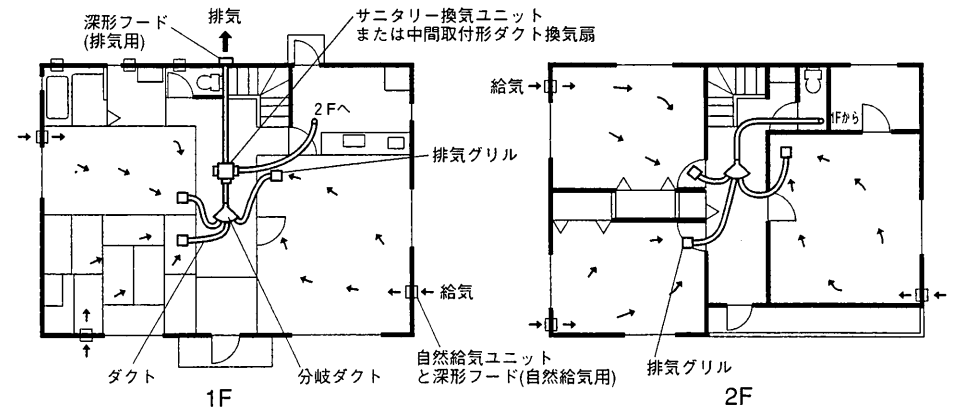
このセントラル排気システムは、「居室」専用です。

※浴室・洗面所等の湿気が多い場所には使用できません。

※ドレン配管は不要です。



※矢印は空気の流れ



## 取付け時のポイント

- ① 本体は、点検しやすい廊下（ホール）の天井裏に取付ける。（本体真下に□450mmの点検口を必ず設ける）
  - ② 排気グリルと自然給気ユニットの取付位置を離す。（排気グリルを居室入口近くの天井、自然給気ユニットを対角線近隣の壁にそれぞれ取付けることにより居室全体に空気が流れる）
- ※排気グリルを居室の入口近くに取付けることでダクト配管長を短縮できる。（システム例の平面図参照）
- ③ 各ダクトは、最短距離となるよう配管し、ダクトと各部材の接続は風漏れのないようテーピングする。
  - ④ 多人数が集まるリビング、10畳を越える居室等では排気グリル、自然給気ユニットを2か所に取付ける。

# カバープレートの取付け

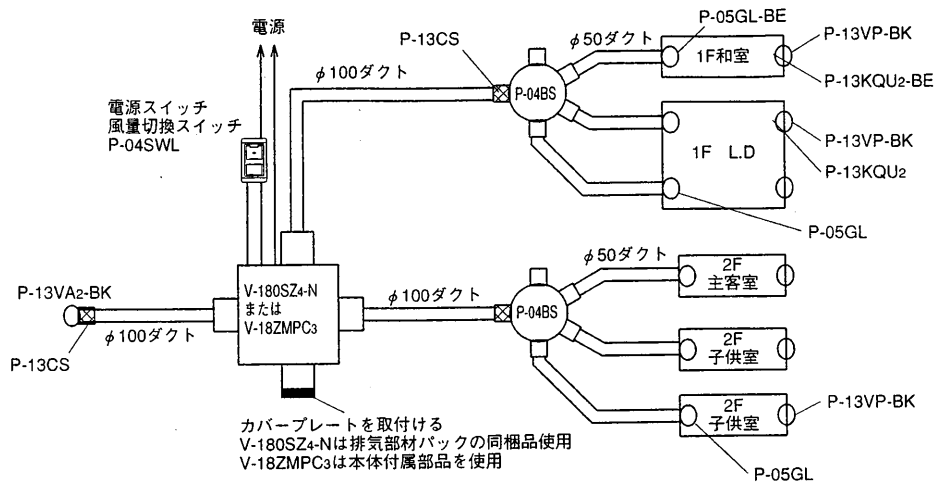
床面積132m<sup>2</sup> (40坪) のときに使用する。

## V-180SZ4-N-PACの場合

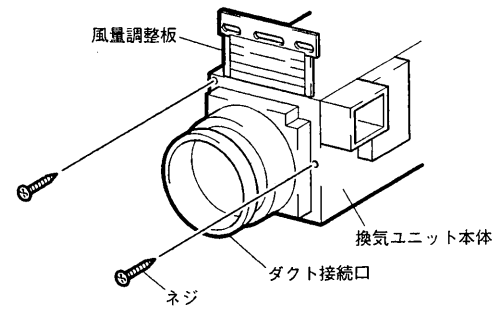
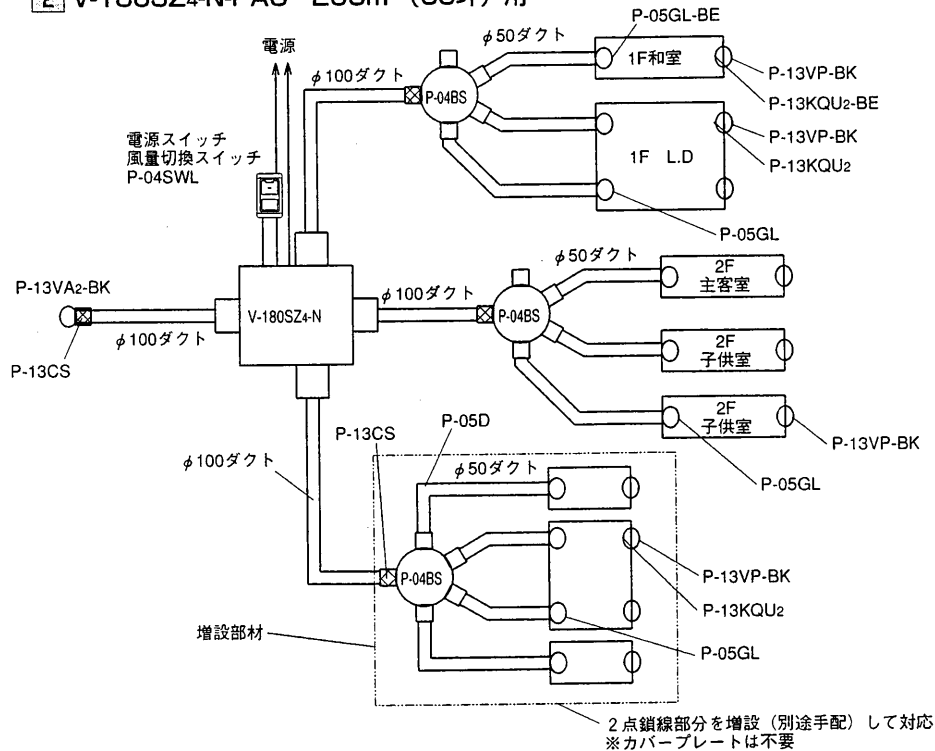
200m<sup>2</sup> (60坪) 用に部材を増設する場合は不要です。

## ■セントラル排気システム構成図

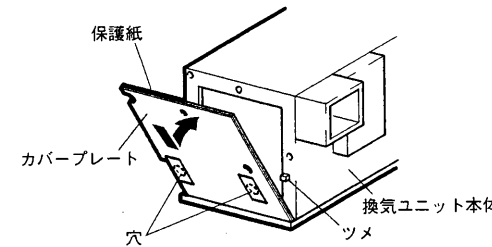
### ① V-180SZ4-N-PAC、V-18ZMPC3-PAC2 132m<sup>2</sup> (40坪) 用



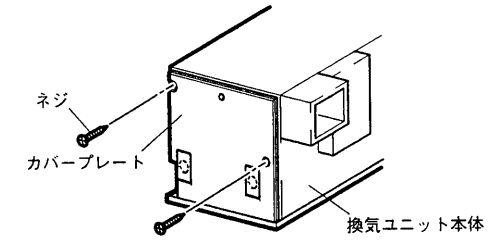
### ② V-180SZ4-N-PAC 200m<sup>2</sup> (60坪) 用



1. ネジ2本をはずしダクト接続口と風量調整板を取りはずす。  
※取りはずしたダクト接続口と風量調整板は不要です。

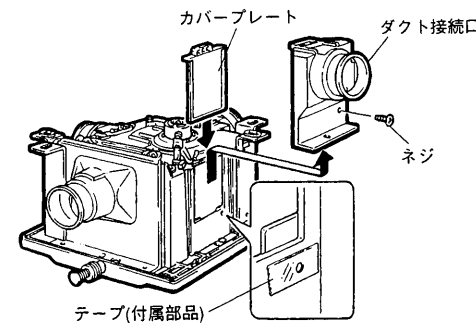


2. 付属のカバープレートを取付ける。  
①保護紙をはがし、下部のすき間に差し込み換気ユニット本体のツメと穴を合わせて貼り付ける。



- ②カバープレート外周部を押さえて換気ユニット本体にすき間のないよう接着し、取りはずしたネジ2本で取付ける。

## V-18ZMPC3-PAC2の場合

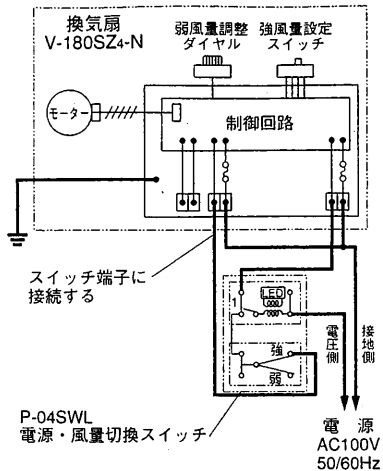


1. ネジ1本をはずしダクト接続口を取りはずす。
2. 本体に付属のカバープレートを取付け本体に付属のテープでネジ穴をふさぐ。  
※取りはずしたダクト接続口は不要です。

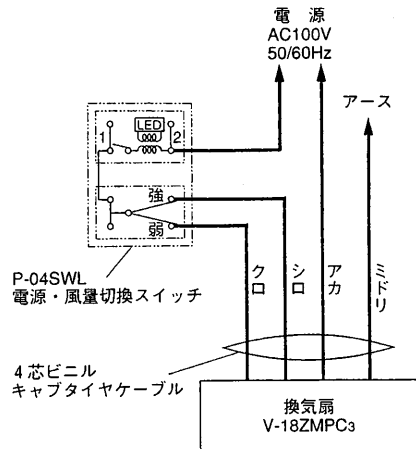
# 電気工事

■結線図 ※太線部分の結線をする

## V-180SZ4-N-PACの場合



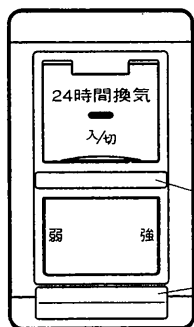
## V-18ZMPC3-PAC2の場合



# コントロールスイッチのシール貼り付け

付属のシールをコントロールスイッチに貼り付ける。

- 取付けた換気システムの形名表示・スイッチ表示を貼り付ける。



スイッチ表示シール  
形名表示シール

### シール詳細

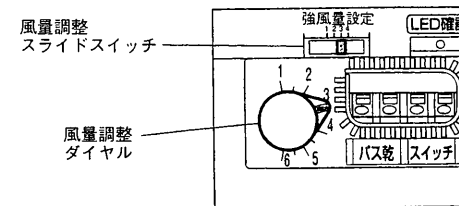
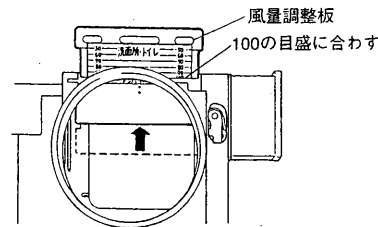
コントロールスイッチに必ず貼付けてください							
取付けた換気ユニット (換気扇) により貼付けるシールが違います。							
<b>形名表示</b> <table border="1"> <tr> <td> <b>三菱セントラル排気システム</b>                      形名: V-180SZ4-N-PAC                      サニタリー換気ユニット [V-180SZ4-N] でシステムを組む場合に貼ります。                 </td> <td> <b>三菱セントラル排気システム</b>                      形名: V-18ZMPC3-PAC2                      中間取付形ダクトファン [V-18ZMPC3] でシステムを組む場合に貼ります。                 </td> </tr> </table>	<b>三菱セントラル排気システム</b> 形名: V-180SZ4-N-PAC サニタリー換気ユニット [V-180SZ4-N] でシステムを組む場合に貼ります。	<b>三菱セントラル排気システム</b> 形名: V-18ZMPC3-PAC2 中間取付形ダクトファン [V-18ZMPC3] でシステムを組む場合に貼ります。	<b>スイッチ表示</b> <table border="1"> <tr> <td>                     通常は「弱」運転で使用してください。                      サニタリー換気ユニット [V-180SZ4-N] でシステムを組み、自然給気ユニットと排気グリルの取付数が各6個までの場合にこのシールを貼ります                 </td> <td>                     通常は「強」運転で使用してください。                      中間取付形ダクトファン [V-18ZMPC3] でシステムを組む場合に貼ります。                 </td> </tr> <tr> <td>                     通常は「強」運転で使用してください。                      サニタリー換気ユニット [V-180SZ4-N] でシステムを組み、自然給気ユニットと排気グリルを増設した場合のみ、このシールを貼ります                 </td> <td></td> </tr> </table>	通常は「弱」運転で使用してください。 サニタリー換気ユニット [V-180SZ4-N] でシステムを組み、自然給気ユニットと排気グリルの取付数が各6個までの場合にこのシールを貼ります	通常は「強」運転で使用してください。 中間取付形ダクトファン [V-18ZMPC3] でシステムを組む場合に貼ります。	通常は「強」運転で使用してください。 サニタリー換気ユニット [V-180SZ4-N] でシステムを組み、自然給気ユニットと排気グリルを増設した場合のみ、このシールを貼ります	
<b>三菱セントラル排気システム</b> 形名: V-180SZ4-N-PAC サニタリー換気ユニット [V-180SZ4-N] でシステムを組む場合に貼ります。	<b>三菱セントラル排気システム</b> 形名: V-18ZMPC3-PAC2 中間取付形ダクトファン [V-18ZMPC3] でシステムを組む場合に貼ります。						
通常は「弱」運転で使用してください。 サニタリー換気ユニット [V-180SZ4-N] でシステムを組み、自然給気ユニットと排気グリルの取付数が各6個までの場合にこのシールを貼ります	通常は「強」運転で使用してください。 中間取付形ダクトファン [V-18ZMPC3] でシステムを組む場合に貼ります。						
通常は「強」運転で使用してください。 サニタリー換気ユニット [V-180SZ4-N] でシステムを組み、自然給気ユニットと排気グリルを増設した場合のみ、このシールを貼ります							

# 風量設定

家の大きさ (広さ) に合わせて風量設定をする。

	床面積 (建坪)	風量調整ダイヤル	風量調整スライドスイッチ
V-180SZ4-N-PAC	132m <sup>2</sup> (40坪)	6	強3
	200m <sup>2</sup> (60坪)	6	強4
V-18ZMPC3-PAC2	132m <sup>2</sup> (40坪)	設定はありません	

## 風量調整板の設定



## システム部材の増設 (給排気部材の増設) について

V-180SZ4-N-PACでシステムを組む場合は、5ページの構成図 [2] を参考に下記のシステム部材を増設 (別途手配) して200m<sup>2</sup> (60坪) まで対応する。

部材名称	形名	数量
小口径ダクト	P-05D	1
φ50mm接続用給排気グリル	P-05GL (-BE)	4まで
分岐チャンバー	P-04BS	1
φ100継手	P-13CS	1
自然給気ユニット	P-13KQU2 (-BE)	4まで
深形フード (黒)	P-13VP-BK	4まで

# 試運転

システムの取付け終了後、正常な運転ができるか取扱説明書および結線図を参照して確認する。

**三菱電機株式会社**

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は、再生紙を使用しています。